

令和6年度長野県林業総合センター研究成果発表会

今私たちが伝えたいこと

～新たな森林づくりと資源の利活用に向けて～

日時 令和6年 6月14日(金) 13:30～16:15 (受付12:30～)
場所 塩尻市レザンホール (塩尻市大門七番町4-8)

□頭発表等 【13:45～15:50】

【「儲かる林業」のために】

◆航空レーザー計測データを活用した新たなカラマツ樹高成長曲線

育林部 大矢 信次郎

人工林の将来の収穫量を知るためには樹高成長曲線による樹高成長予測が必要ですが、高齢級林分のデータ不足が課題でした。今回、航空レーザー計測によって得られた膨大な数の樹高データを活用して、新たなカラマツ樹高成長曲線を作成しましたので報告します。

【安易な天然更新に要注意】

◆天然更新を選択した森林づくりの課題

育林部 二本松 裕太

県下で拡大する松枯れ被害森林を伐採により別の樹種に変えることが進められていますが、全体的に生息域を拡大しているニホンジカが更新を阻害する懸念があります。松枯れ被害地で天然更新を選択した場合の更新実態についてニホンジカの影響も踏まえて報告します。

【マツタケを増産せよ】

◆マツタケ菌共生苗の林地植栽

特産部 古川 仁

信州マツタケは全国的に高い認知度があり、ブランドの維持には既存のマツタケ山の維持だけでなく、新たな山の造成も重要です。当センターでは、実験室でマツタケ菌に感染させた苗木の研究を行い、林地に植栽を始めました。今回その成果と将来展望について発表します。

【良い丸太を高く売ろう】

◆高齢級化したカラマツ丸太の材質調査

木材部 山内 仁人

高齢級化が進む県内のカラマツ林で伐採した丸太について、材料の剛性を示す指標のヤング係数を調査し、過去の調査結果と比較して、高齢級化がカラマツの材質に及ぼす影響を検討しました。その結果を報告します。

ポスター展示発表【14:35～15:05】 (←時間以外も随時閲覧可能 最終16:15)

試験・研究で連携している岐阜県森林研究所と当センターの研究成果や取組等を紹介します。

※発表会の開催又は悪天候等による中止の決定は、13日の17時までに林業総合センターのウェブサイト (<https://www.pref.nagano.lg.jp/ringyosogo/index.html>) に掲載するのでご覧ください。

また、開催を決定した場合でも緊急事態等により中止する場合は、当日9時までにウェブサイトに掲載します。

右のバーコードをスマホで読み込んでも林業総合センターのウェブサイトが開きます。



どなたでも入場可能です

皆さまお誘い合わせのうえ、
ご来場ください☺

〈お問合せ先〉

長野県林業総合センター 指導部 森、三澤

〒399-0711 塩尻市片丘5739

TEL 0263-52-0600 FAX 0263-51-1311

E-mail ringyosogo@pref.nagano.lg.jp

<https://www.pref.nagano.lg.jp/ringyosogo/index.html>

